

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第36週 (平成19年 9月 3日 ~ 9月 9日)

発行日: 平成19年9月12日

<月報> 第8月 (平成19年 8月 1日 ~ 8月31日)

発行: 福井県健康福祉部健康増進課

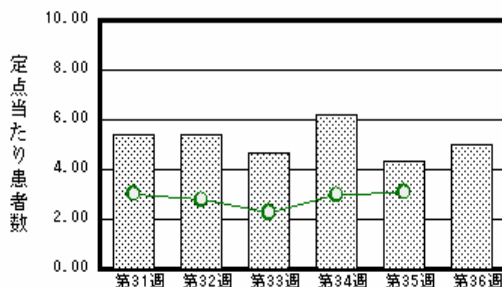
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

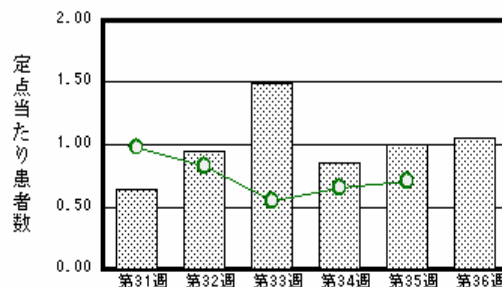
## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎110名(5.00名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎23名(1.05名) 突発性発しん20名(0.91名) ヘルパンギーナ18名(0.82名) 伝染性紅斑14名(0.64名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(110名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(23名) 突発性発しん(20名) ヘルパンギーナ(18名) 伝染性紅斑(14名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は110名です。定点当たり報告数は増加しました(4.36名 5.00名)。地域別にみると福井地区10.86名、坂井地区3.67名、丹南地区2.60名、二州地区2.00名、若狭地区1.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は23名です。定点当たり報告数は増加しました(1.00名 1.05名)。地域別にみると奥越地区4.00名、福井地区1.00名、坂井地区1.00名、二州地区1.00名、丹南地区0.40名の順となっています。
5. 【突発性発しん】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.77名 0.91名)。地域別にみると福井地区1.43名、丹南地区1.20名、二州地区0.67名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
6. 【ヘルパンギーナ】報告数は18名です。定点当たり報告数は増加しました(0.59名 0.82名)。地域別にみると丹南地区2.20名、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名、福井地区0.29名の順となっています。

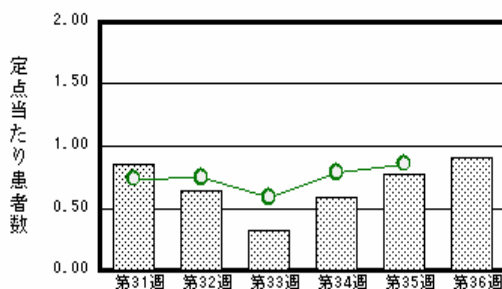
感染性胃腸炎



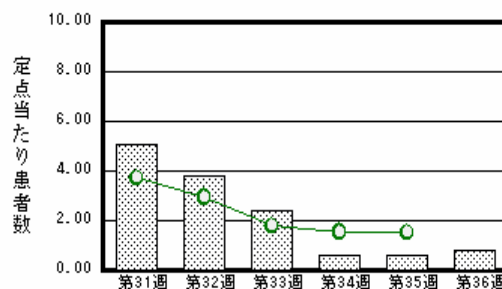
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



突発性発しん



ヘルパンギーナ



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2007年第34週号(8月20日~8月26日)要点

発生動向総覧	<第34週> 百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第34週の報告数は181例で、累積報告数は2,479例であった
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2007年/ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス2007年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	コンゴ民主共和国での原因不明の疾患流行/ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)		1類感染症:報告はありませんでした。
患者	女性 1名		2類感染症:結核4名の報告がありました。 (なお、第35週に結核5名の報告がありました)
主な症状	腹痛、下痢、血便、発熱		
感染原因・感染経路	調査中		
平成19年	福井県	有症者25名、無症者5名	4類感染症:報告はありませんでした。
	全国	2,479名(8月26日現在)	5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。
平成18年同時期届出累計	有症者19名、無症者9名、全国2,241名		

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第36週 平成19年9月3日(月)～平成19年9月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(35週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを 除く)								1 0.03	305 0.07
小児科 (22)	RSウイルス感 染症			1 0.33				1 0.05		162 0.05
	咽頭結膜熱	2 0.29				1 0.50		3 0.14	3 0.14	862 0.29
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	7 1.00	3 1.00	3 1.00		8 4.00	2 0.40	23 1.05	22 1.00	2124 0.71
	感染性胃腸炎	76 10.86	11 3.67	6 2.00	2 1.00	2 1.00	13 2.60	110 5.00	96 4.36	9306 3.10
	水痘	4 0.57		5 1.67			1 0.20	10 0.45	12 0.55	1106 0.37
	手足口病								6 0.27	2735 0.91
	伝染性紅斑	4 0.57	2 0.67	2 0.67		2 1.00	4 0.80	14 0.64	14 0.64	804 0.27
	突発性発しん	10 1.43		2 0.67	1 0.50	1 0.50	6 1.20	20 0.91	17 0.77	2578 0.86
	百日咳								1 0.05	83 0.03
	風しん									7 0.00
	ヘルパンギーナ	2 0.29		1 0.33	1 0.50	3 1.50	11 2.20	18 0.82	13 0.59	4527 1.51
	麻しん(成人麻し んを除く)									67 0.02
流行性耳下腺 炎	2 0.29		4 1.33				2 0.40	8 0.36	20 0.91	860 0.29
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.01
	流行性角結膜 炎									526 0.79
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		10 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		18 0.04
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50		*				1 0.17	4 0.67	132 0.29
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									6 0.01
	成人麻しん									11 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第36週 平成19年9月3日(月)～平成19年9月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフル エンザを 除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			5				1						～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				9				10			2			～11ヶ月								
1歳		1歳		2	1	15	1		2	9			7	1	1歳									
2歳		2歳			1	10	3		1				3	2	2歳									
3歳		3歳			2	9	4		1				3	1	3歳									
4歳		4歳		1	4	6	1		3				2	2	4歳									
5歳		5歳			4	5	1		3				1		5歳					1				
6歳		6歳			2	4									6歳									
7歳		7歳			2	8			1					1	7歳									
8歳		8歳			2	4			1						8歳						1			
9歳		9歳			1	6									9歳									
10～14歳		10～14歳			3	8			2						10～14歳									
15～19歳		15～19歳				11									15～19歳				1					
20～29歳		20歳以上			1	10									20～29歳									
30～39歳															30～39歳									
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳									
60～69歳															60～69歳									
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計		合計	1	3	23	110	10		14	20			18	8	合計				1	1	1			
前期計	1	前期計		3	22	96	12	6	14	17	1		13	20	前期計						4			
当期間/前期		当期間/前期	***	1	1.05	1.15	0.83		1	1.18		***	1.38	***	0.4	当期間/前期	***	***	***	***	0.25	***	***	
増減数	-1	増減数	1		1	14	-2	-6		3	-1		5	-12	増減数				1	1	-3			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	2	2				4		9	2	2				
坂井	1					1		2		3		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5		5						10		1				
合計	5	8	2	7		1		6		22	2	6	17	6		23
前期計	5	8	2	2	1	3		1		14	3	6	15	2		17
当期間/前期		1	1	3.5		0.33	***	6	***	1.57	0.67		1.13	3	***	1.35
増減数				5	-1	-2		5		8	-1		2	4		6

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.50	1.00	1.00				2.00		4.50	1.00	2				
坂井	1					1.00		2.00		3.00		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5.00		5.00						10.00		1				
合計	5	1.60	0.40	1.40		0.20		1.20		4.40	0.40	6	2.83	1.00		3.83
全国7月	967	1.22	1.59	0.36	0.48	0.34	0.24	0.82	0.18	2.74	2.49	468	4.42	0.76	0.11	5.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳~4歳														5		5
5歳~9歳													2			2
10歳~14歳																
15歳~19歳																
20歳~24歳		2	1	1						3	1					
25歳~29歳		1	1					1		2	1					
30歳~34歳				2				1		3				1		1
35歳~39歳		1						1		2						
40歳~44歳		2		3		1		2		8						
45歳~49歳		1								1						
50歳~54歳																
55歳~59歳								1		1						
60歳~64歳				1						1						
65歳~69歳		1								1			1			1
70歳以上													13			13
合計		8	2	7		1		6		22	2		17	6		23
前期計		8	2	2	1	3		1		14	3		15	2		17
当期間/前期		1	1	3.5		0.33	***	6	***	1.57	0.67		1.13	3	***	1.35
増減数				5	-1	-2		5		8	-1		2	4		6

\*\*\*は前期計が 0 のとき